

理科室通信

vol.7

水よう液を使って

6年生の「水よう液の性質」の学習では、食塩水や炭酸水、塩酸などの様々な水溶液の性質を調べています。臭いをかいだり蒸発させたりして水溶液の区別ができないかとがんばっていました。

この日は、リトマス試験紙を使って実験をしました。ガラス棒の先につけた一滴で色が変わる様子に子どもたち

ちも「すごい!」「めっちゃすぐに色変わるやん!」と興奮を隠しきれない様子でした。

仮説を立てて実験で検証していくという、理科らしい楽しさをたくさん味わえる単元です。楽しさと同時に、実験でガラスや薬品を多く使う単元でもあります。安全に気をつけて進めていきたいと思います。



理科クイズ③の答え

なぜ巨大な虫はいないのか。正解は……

①体を支えることができなくなるから

③息ができなくなるから

の2つでした。こん虫は、外骨格（がいこっかく）といい、体の外側のカウで体を支えているため、大きくなりすぎると体を支えられなくなります。また、こん虫には鼻や肺がなく、体の表面で息をするので、大きくなりすぎると体全体に空気をいきわたらせることができなくなります。